

令和8年6月17日
こども未来部養育支援課

ヤングケアラー実態調査の実施について

1 背景及び目的

令和6年6月施行「改正子ども・若者育成支援推進法」において、基礎自治体がヤングケアラーの把握と支援に努めることとされたことから、区では年1回アンケート調査を実施し、ヤングケアラーの早期把握に取り組むとともに支援体制の強化を図る。

2 実態調査概要

(1) 調査対象

- ①区立小学校・義務教育学校に在籍する小学5年生
- ②区立中学校・義務教育学校に在籍する中学2年生

(2) 調査方法

WEB(ロゴフォーム)での記名式(任意)アンケートを実施。

学校を通して児童・生徒に回答入力フォームURL(QRコード)を配付し、1人1台端末で回答する。

(3) 調査内容

家族のケアの状況(頻度・時間)やその影響等に加え、支援の必要の有無、求める支援内容等に関する項目を中心に以下の項目を予定。

ヤングケアラーが疑われる児童・生徒については、任意で記名を求める。

- ・家族のケアの有無
- ・ケアによる悩み、生活への影響
- ・助けて欲しいこと、必要としていること
- ・相談意思の有無

(4) スケジュール

令和8年7月下旬	教職員向け研修の実施
令和8年9月上旬～10月上旬	アンケート調査実施
令和9年3月上旬	調査結果報告

(5) 調査結果を受けた対応

調査結果については公表するとともに、ヤングケアラーが疑われ氏名を回答した児童・生徒については、区の心理職等が学校と連携して個別面談を行う。